



第5回親子学級「すくすく」



7月5日（木）に、相馬市総合福祉センターはまなす館にて、第5回親子学級「すくすく」を行いました。子どもたちは、いつもと異なる場でも、のびのびと活動に取り組むことができました。

わんわんグループ（年長・年中さん）では、2回目の輪投げ作り親子で輪投げ作りを行い、作った輪で輪投げ遊びやけんけんぱ一遊びをしました。輪投げ遊びでは、的をねらって投げ、的を倒したり、ペットボトルのピンに輪を入れたりすることができました。けんけんぱ一では、はじめは片足で跳んだり、輪の中に足を入れて跳んだりしようと意識することが難しかったようです。回数を重ねると、リズムよく跳んだり、片足・両足で跳んだりすることに慣れて、楽しそうに跳ぶ姿が見られました。

ひよこグループでは、風船遊びをして風船の感触を味わい、風船に色々なシールを貼っておさかな作りをしました。2回目の風船遊びで、遊びにも慣れ、自分から手を伸ばす姿が見られました。

今年度初めて開催した、教育相談会には1組の親子の方が参加してくださいました。ありがとうございました。

